

大工さん展

DAIKU: A JAPANESE CARPENTER—MODERN CRAFTSMANSHIP CULTURE AND TRADITIONS

2020年1月11日(土)—3月1日(日)

竹中大工道具館 1Fホール



近世の職人文化とその伝統

福屋



●主催 竹中大工道具館

●協力 大阪市立住まいのミュージアム

神戸芸術工科大学

竹中工務店

- 開館時間=9時30分—16時30分
(入館は16時まで)
 - 休館日=月曜日(祝日の場合は翌日)
 - 入館料=一般500円/大高生300円/
中学生以下無料/65歳以上の方200円
- *常設展観覧料含む



公財財団法人 竹中大工道具館
TAKEMURA CARPENTRY TOOLS MUSEUM

大工さん展

DAIKU: A JAPANESE CARPENTER-MODERN CRAFTSMANSHIP CULTURE AND TRADITIONS



時代劇や落語の世界をいどるさまざまな町人たち。なかでもおなじみの職人といえば大工です。落語の熊さん八つあんに代表されるように、おちよこちよいで、ふとしたことから騒動を巻き起こしたり、人情味にあふれていたり。人々は親しみを込めて彼らを「大工さん」と呼んでいました。

本展ではそんな「大工さん」が活躍した江戸から明治大正にかけての職人像に焦点をあてます。衣食住といった日常の暮らしや、仕事場での姿を通して、職人が築き上げてきた独特の世界を紹介します。また会場内では当館製作のオリジナル落語（小噺）をアニメーションでリメイクして上映します。



昭和戦前の大工

●関連イベント

技と心セミナー [97] 大工の暮らしと仕事

講師.....谷 直樹 (大阪くらしの今昔館・館長)
 日時.....2020年2月24日(月・祝) 13:30~15:00 (開場13:00)
 会場.....神戸芸術センター会議室 (神戸市中央区熊内橋通 7-1-13)
 定員.....80名 (事前申込制、応募者多数の場合は抽選、申込締切 1/31(金))
 申込方法.....●ウェブサイト⇒下記公式サイトからお申し込みください。

●往復ハガキ (ハガキ1枚につき1名様まで)

[往信用裏面]

- ①セミナー名 ②参加者氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所
- ④電話番号 ⑤参加者年齢

[返信用表面]

・宛先に郵便番号・住所・氏名を記入 ・裏面は未記入のこと

[申込先]

〒651-0056 神戸市中央区熊内町 7-5-1 竹中大工道具館イベント係

竹中大工道具館

〒651-0056 神戸市中央区熊内町 7-5-1
 TEL: 078-242-0216 FAX: 078-241-4713
 E-mail: daikusan@douguan.jp

《アクセス》

山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分
 神戸市営地下鉄「新神戸駅」北出口1または北出口2より徒歩約3分
 神戸市バス2系統・18系統「熊内6丁目」下車徒歩約2分



さまざまな道具を持ち運ぶための道具箱



大工が独特のデザインを凝らした墨壺



江戸時代の大工が用いた教科書

●神戸市立博物館展覧会

「建築と社会の年代記 竹中工務店400年の歩み」のご案内

2020年1月11日(土)―3月11日(水)
 開館時間: 10:00~17:00 (土曜日は21:00まで)
 休館日: 月曜日 [祝日の場合は翌日]

〒650-0034 神戸市中央区京町 24 番地 / TEL.078-391-0035
 ※会期中の土曜日、日曜日、祝日のみ、神戸市立博物館と竹中大工道具館をつなぐバスを無料で特別運行します。各館へのご来場にご利用ください。

*展示やイベントの日時・内容は変更になることがあります。
 最新の情報は公式サイトにてご確認ください。
 公式サイト http://www.douguan.jp/special_exhibition/daikusan